

「高低差」地形ウォーク第11回

国生み神話の島・淡路島

岩屋

2023年10月19日

<参加メンバー> 4人(男性3人、女性1人)

<天候> 晴れ

<コースタイム>

JR 明石駅 10:00～明石港 10:30～(淡路ジェノバライン)～岩屋港
11:00～明石海峡大橋大展望スポット 11:35～道の駅～12:30
松帆台場跡～松帆の浦(海岸で昼食) 13:00～13:45 江崎灯台～
14:30 美湯松帆の郷♨️入浴 15:41～絵島～岩屋港 16:40～
(淡路ジェノバライン)～16:55 明石港～魚の棚～明石駅
歩行約 5H 10Km

<行動の概要>

昨年10月にこの企画を始めて1年、今回で11回目となりました。川西伊丹を皮切りに六甲南麓の各地域を西進して来ましたが、今回、初めて海を渡り淡路島へ入りました。明石から淡路ジェノバライン(船)で岩屋へ。海峡と明石大橋の絶景を眺めながら海岸沿いの道を歩き、沖合で獲れた“しらす”の天日干し場にも偶然出くわし、地元のおばあさん達に道を教えていただくなど想定外の楽しい出会いもあり、地形・地質と歴史を楽しめました。高台にある松帆の郷♨️は露天風呂から明石海峡を眺められる“いい湯”でした。(Gi)



明石港からスタート



ジェノバラインで岩屋へ



岩屋ポーターミナル。ここからウォーキング開始



明石海峡クルーズ船



明石海峡を望む高台にて



海峡と大橋を望みながら歩く



偶然、ちりめんの天日干し作業場に出る



ちりめんの匂いが漂う



とれたて!



徳島藩松帆台場跡



松帆の浦、砂浜でなく石の浜



「来ぬ人を松帆の浦の…」定家の歌碑



浜に建つ恵比寿神社



海峡を眺めながら昼食、爽快！！



江崎灯台への階段、元々はまっすぐ続く



階段は阪神淡路大震災でずれた



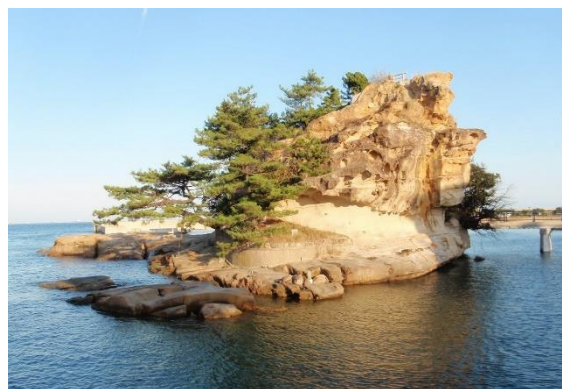
江崎灯台。明治4年、日本で8番目に古い。



明石海峡を望む温泉



湯上りはコレ



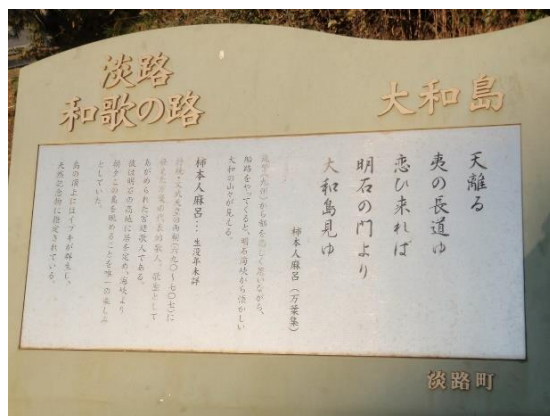
船を待つ間にもうひと歩き…岩屋の絵島



砂岩の模様が面白い、今は立ち入り禁止



「千鳥なく絵島の浦に…」西行の歌碑



「天離夷の長道ゆ…」人麻呂の歌碑



岩屋港、絵島と明石海峡大橋



岩屋港、船溜まりに行く



堤防で釣り人多い



帰りもジェノバライン



淡路島を後に



明石港を目指す



明石港に帰着

